

Isa

Chapter 36

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

סְנַחְרִיב עָלָה חִזְקִיָּהוּ לְמֶלֶךְ שָׁנָה עֲשָׂרָה בְּאַרְבַּע וַיְהִי 1
センナケリブが 上って-来た ヒゼキヤの 王 年に の 第十四 そして-あった
H5576 H5927 H2396 H4428 H8141 H6240 H0702 H1961

הַבְּצֻרוֹת יְהוּדָה עָרֵי כָּל- עַל אַשּׁוּר מֶלֶךְ- 2
城壁の-ある ユダの 町々を すべての に-向かって アッシリヤの 王-すなわち
H1219 H3063 H3605 H4428

וַיִּתְפָּשֶׂם׃
そして-それらを-取った
H8610

ヒゼキヤ王の第十四年に、アッシリヤの王センナケリブが上ってきて、ユダのすべての堅固な町々を攻め取った。

יְרוּשָׁלַיִם מִלְכִישׁ שָׁקָה רַב- אֶת- וְאַשּׁוּר מֶלֶךְ- וַיִּשְׁלַח 2
エルサレムへ ラキシユから シャケを ラブ・ を アッシリヤが 王-すなわち そして-遣わした
H3389 H3923 H7262 H7262 H0853 H0804 H4428 H7971

בְּתַעֲלַת וַיַּעֲמֵד כְּבֹד בְּחֵיל חִזְקִיָּהוּ הַמֶּלֶךְ אֶל- 3
水路の-そばに そして-彼は-立った 軍勢を-率いて 大いなる ヒゼキヤの-もとに 王 に-向かって
H5975 H3515 H2426 H2396 H4428 H0413

כּוֹבֵס׃ שָׂדֵה בְּמִסְלַת הָעֵלְיוֹנָה הַבְּרֵכָה
野の 布さらし場の 大路に 上の 池の
H3526 H4546 H1295

アッシリヤの王はラキシユからラブシャケをエルサレムにつかわし、大軍を率いてヒゼキヤ王のもとへ行かせた。ラブシャケは布さらしの野へ行く大路に沿う、上の池の水道のかたわらに立った。

עַל- אֲשֶׁר חִלְקִיָּהוּ בֶן- אֱלִיָּקִים אֱלִיּוֹ וַיֵּצֵא 3
を-管理する 彼は ヒルキヤの 子-すなわち エルヤキムと 彼に-向かって そして-出て-来た
H2518 H0471 H0413 H3318

הַמְזַכֵּיר׃ אֶסָף בֶּן- וַיּוֹאֵחַ הַסֵּפֶר וַשְׁבַּנָּא הַבַּיִת׃
記録官が アサフの 子-すなわち そして-ヨアフ 書記官と そして-シェブナ 宮殿
H2142 H0623 H3098 H7644

この時ヒルキヤの子である宮内卿エリアキム、書記官セブナおよびアサフの子である史官ヨアが彼の所に出てきた。

אָמַר כֹּה- חִזְקִיָּהוּ אֶל- נָא אֲמַרוּ- שָׁקָה רַב- אֲלֵיהֶם וַיֹּאמֶר 4
言う このように ヒゼキヤに に どうか 言え シャケは ラブ・ 彼らに そして-言った
H0559 H3541 H2396 H0413 H4994 H0559 H7262 H7262 H0413 H0559

בְּטַחָתִּי׃ אֲשֶׁר הֲזָה הַבְּטָחוֹן מָה אַשּׁוּר מֶלֶךְ הַגָּדוֹל הַמֶּלֶךְ- 5
おまえが-頼む であるか この 頼みの-綱 何が アッシリヤの 王 大いなる 王-すなわち
H0982 H2088 H0986 H4100 H0804 H4428 H4428

ラブシャケは彼らに言った、「ヒゼキヤに言いなさい、『大王アッシリヤの王はこう仰せられる、あなたが頼みとする者は何か。』」

5 אִמְרָתִי אֶדְ- דְּבַר- שְׁפָתַיִם עֵצָה וּבְבוּרָה לְמַלְחָמָה עַתָּה עַל- מִי אִמְרָתִי אֶדְ- דְּבַר- שְׁפָתַיִם עֵצָה וּבְבוּרָה לְמַלְחָמָה עַתָּה עַל- מִי
 私は-言う ただの 言葉だけの 策略と 力は 戦いの-ためか 今 誰
 H0559 H0389 H1697 H8193 H6098 H1369 H4421 H6258 H4310

כִּי בְטַחָתִי מָרַדְתָּ בִּי: כִּי בְטַחָתִי מָרַדְתָּ בִּי:
 それで 頼っている-のか 私に 反逆した-のか
 H0982 H4775

口先だけの言葉が戦争をする計略と力だと考えるのか。あなたは今だれを頼んで、わたしにそむいたのか。

6 הִנֵּה הִנֵּה בְטַחָתִי עַל- מִשְׁעֶנֶת הַקֶּנֶה הַרְצוּן הַיָּהּ עַל- מִצְרַיִם אֲשֶׁר
 見よ おまえは-頼んだ 杖-すなわち 葦の 砕けた この すなわち エジプトに 彼は
 H2009 H0982 H7070 H7533 H2088 H4714

יִסְמְךָ אִישׁ עָלָיו וּבֵא בְכַפּוֹ וּנְקַבֶּה גֵן פַּרְעֹה
 寄り-かかる 人が それに そして-入る その-手に そして-突き-刺す そのように ファラオは
 H5564 H0376 H0935 H3709 H6547

מֶלֶךְ- מִצְרַיִם לְכָל- הַבְּטָחִים עָלָיו: מֶלֶךְ- מִצְרַיִם לְכָל- הַבְּטָחִים עָלָיו:
 王-すなわち エジプトの すべての 彼に 頼る-者に-とって
 H4428 H4714 H3605 H0982

見よ、あなたはかの折れかけている葦のつえエジプトを頼みとしているが、それは人が寄りかかるとき、その人の手を刺し通す。エジプトの王パロはすべて寄り頼む者にそのようにするのだ。

7 וְכִי- תֹאמַר אֵלַי אֶל- יְהוָה אֱלֹהֵינוּ בְטַחְנוּ הֲלוֹא-
 もし おまえが-言うなら 私に 私に 主に 私たちの-神に 頼みます-と それは-ないか
 H0559 H0413 H0413 H3068 H0430 H0982 H3808

הוּא אֲשֶׁר הִסִיר חֲזַקְיָהוּ אֶת- כְּמַתְיוֹ וְאֶת- מִזְבְּחֹתָיו וַיֹּאמֶר
 その-方は 取り-除いた ヒゼキヤが の 高き所と の 祭壇を そして-言った
 H1931 H5493 H2396 H0853 H1116 H0853 H4196 H0559

לְיְהוּדָה וְלִירוּשָׁלַם לְפָנָי הַמִּזְבֵּחַ הַיָּהּ הַשְׁתַּחֲוִי:
 ユダと エルサレムに 前で この 祭壇の 礼拝せよ-と
 H3063 H3389 H6440 H4196 H2088 H7812

しかし、あなたがもし「われわれはわれわれの神、主を頼む」とわたしに言うならば、ヒゼキヤがユダとエルサレムに告げて、「あなたがたはこの祭壇の前で礼拝しなければならぬ」と言って除いたのは、その神の高き所と祭壇ではなかったのか。

8 וְעַתָּה הֲתַעַרְבַּ נָא אֶת- אֲדֹנָי אֲשֶׁר וְאֶתְנָה
 さあ-今 賭けを-せよ どうか と わが主人 王-すなわち アッシリヤの そうすれば-与えよう
 H6258 H6148 H4994 H0854 H0113 H4428 H0804 H5414

לָךְ אֲלָפִים סוּסִים אִם- תּוּכַל לָךְ רֹכְבִים עָלֵיהֶם:
 おまえに 二千の 馬を もし できるなら つける-ことが 騎手を それらに
 H0505 H3201 H5414 H7392

さあ、今わたしの主君アッシリヤの王とかけをせよ。もしあなたの方に乗る人があるならば、わたしは馬二千頭を与えよう。

9 וְאֵיךְ תִּשָּׁב אֶת- פָּנָי פַּתַּח אֶחָד עִבְרֵי
 それなのに-どうして 退ける-ことが-できるか を 顔を 総督の 一人の しもべたちの
 H7725 H0853 H6440 H6346 H0259 H5650

אֲדֹנָי וְהַקְטַנִּים אֶת- לָךְ עַל- מִצְרַיִם לְרֹכֵב וּלְפָרְשִׁים:
 わが主人の 最も-小さい そして-頼む-のか おまえは エジプトに 戦車と 騎兵を-求めて
 H0113 H0982 H4714 H7393 H4714

あなたはエジプトを頼み、戦車と騎兵を請い求めているが、わたしの主君の家来のうちの最も小さい一隊長でさえ、どうして撃退することができようか。

10 וַעֲתָהּ הַמְּבַלְעָרִי יְהוָה 10
 主 主なしに さあ-今
 H3068 H1107 H6258
 עָלַיְתִי 上って-来た-のか
 H5927
 עַל- へ
 H7843
 הָאָרֶץ 地の
 H0776
 הַזֹּאת この
 H2063
 לְהַשְׁחִיתָהּ 滅ぼすために
 H7843

יְהוָה 主が
 H3068
 אָמַר 言われた
 H0559
 אֵלַי 私に
 H0413
 עָלָה 上れ
 H5927
 אֶל- へ
 H0413
 הָאָרֶץ 地の
 H0776
 הַזֹּאת この
 H2063
 וְהַשְׁחִיתָהּ: 滅ぼせ-と
 H7843

わたしがこの国を滅ぼすために上ってきたのは、主の許しなしでしたことであろうか。主はわたしに、この国へ攻め上って、これを滅ぼせと言われたのだ』」。

11 וַיֹּאמֶר אֱלִיקִים 11
 主 主なしに さあ-今
 H3068 H1107 H6258
 וְשֶׁבְנָא 主なしに
 H7644
 וַיֹּאחַ 主なしに
 H3098
 אֶל- へ
 H0413
 רַב- 主なしに
 H7262
 שָׁקָה しゃけに
 H7262
 דִּבְרַר 話して-ください
 H1696

נָא どうか
 H4994
 אֶל- へ
 H0413
 עֲבָרֶיךָ しもべたちに
 H5650
 אֲרָמִית آرام語で
 H0762
 כִּי なぜなら
 H0762
 שְׂמַעִים 理解します
 H8085
 אֲנַחְנוּ 私たちは
 H0587
 וְאֵל- へ
 H0408
 תְּדַבֵּר 話さ
 H1696

אֵלֵינוּ 私たちに
 H0413
 יְהוּדִית ユダの-言葉で
 H3066
 בְּאָזְנִי 耳に-入るように
 H0241
 הָעָם 民の
 H0241
 אֲשֶׁר 其の
 H0241
 עַל- へ
 H0241
 הַחֻמָּה: 城壁
 H2346

その時、エリアキム、セブナおよびヨアはラブシャケに言った、「どうぞ、 آرام語でしもべたちに話してください。わたしたちはそれがわかるからです。城壁の上にいる民の聞いているところで、わたしたちにユダヤの言葉で話さないでください」。

12 וַיֹּאמֶר רַב- 12
 主 主なしに さあ-今
 H3068 H1107 H6258
 שָׁקָה しゃけは
 H7262
 הָאֵל へ
 H0413
 אֲדֹנָיְךָ おまえの-主人と
 H0113
 וְאֵלֶיךָ おまえに
 H0413
 שָׁלַחְנִי 遣わした-のか
 H7971
 אֲדֹנָי わが主人は
 H0113

לְדַבֵּר 語る-ために
 H1696
 אֶת- へ
 H0853
 הַדְּבָרִים 言葉を
 H1697
 הָאֵלֶּה これらの
 H0428
 הֲלֹא ではない
 H3808
 עַל- へ
 H0376
 הָאֲנָשִׁים 人々に
 H0376
 הַיֹּשְׁבִים 座っている
 H3427
 עַל- へ
 H0376

חֻמָּה 城壁
 H2346
 לְאֹכַל 食べる-ため
 H0398
 אֶת- へ
 H0853
 חֻמָּה 汚物を
 H2716
 וְחֻמָּה 彼らの-糞を
 H6675
 אֶת- へ
 H0853
 וְשִׁנֵּיהֶם 彼らの-小水を
 H7890

מִיָּמִי (彼らの-足の
 H4325
 רַגְלֵיהֶם) 水を
 H7272
 עִמָּכֶם おまえたちと-共に

しかしラブシャケは言った、「わたしの主君は、あなたの主君とあなたにだけでなく、城壁の上に座している人々にも、この言葉を告げるために、わたしをつかわされたのではないか。彼らをも、あなたがたと共に自分の糞尿を食い飲みするに至らせるためではないか」。

13 וַיַּעֲמֵד רַב- 13
 主 主なしに さあ-今
 H3068 H1107 H6258
 שָׁקָה しゃけは
 H7262
 וַיִּקְרָא 叫んだ
 H7121
 בְּקוֹל- 大きな
 H7121
 נְדוּל 声で
 H7121
 יְהוּדִית ユダの-言葉で
 H3066
 וַיֹּאמֶר 主なしに
 H0559

אֶת- へ
 H0853
 דְּבָרֵי 言葉を
 H1697
 הַמֶּלֶךְ 王の
 H4428
 הַנְּדוּל 大いなる
 H4428
 מֶלֶךְ 王-すなわち
 H4428
 אֲשׁוּר: アッシリヤの
 H0804

そしてラブシャケは立ちあがり、ユダヤの言葉で大声に呼ばわって言った、「大王、アッシリヤの王の言葉を聞け。

19

וְכִי־	סְפָרוּיִם	אֱלֹהֵי	אֵיחָה	וְאַרְפָּד	חַמַּת	אֱלֹהֵי	אֵיחָה	
そして	セファルワイムの	神々は	どこに-いるのか	アルパデの	ハマテと	神々は	どこに-いるのか	
	H5617	H0430	H0346	H0774	H2574	H0430	H0346	

מִיָּדִי:	שָׁמְרוֹן	אֶת־	הִצִּילוּ
私の-手から	サマリヤを	を	救った-のか
H3027	H8111	H0853	H5337

ハマテやアルパデの神々はどこにいるか。セパルワイムの神々はどこにいるか。彼らはサマリヤをわたしの手から救い出したか。

20

מִיָּדִי	אֲרָצָם	אֶת־	הִצִּילוּ	אֲשֶׁר־	הָאֱלֹהִים	הָאָרְצוֹת	אֱלֹהֵי	בְּכֹל־	מִי
私の-手から	その-地を	を	救った-のか	中で	これらの	地の	神々の	すべての	誰が
H3027	H0776	H0853	H5337		H0428	H0776	H0430	H3605	H4310

מִיָּדִי:	יְרוּשָׁלַם	אֶת־	יְהוָה	יִצְּלֵן	כִּי־
私の-手から	エルサレムを	を	主が	救える-のか	それなのに
H3027	H3389	H0853	H3068	H5337	

これらの国々のすべての神々のうちに、だれかその国をわたしの手から救い出した者があるか。主がどうしてエルサレムをわたしの手から救い出すことができよう』」。

21

לֵאמֹר	הִיא	הַמֶּלֶךְ	מִצְוֹת	כִּי־	דְבַר	אֵתוֹ	עָנֹו	וְלֹא־	וַיִּתְּרִישׁוּ
言って	であった	王の	命令が	なぜなら	言葉を	彼に	答え	そして-ない	そして-黙った
H0559	H1931	H4428	H4687		H1697	H0853		H3808	

לֹא	תַעֲנֶהוּ:
するな	答えては
H3808	

しかし民は黙ってひと言も答えなかった。王が命じて、「彼に答えてはならない」と言っておいたからである。

22

וְשֶׁבְנָא	הַבַּיִת	עַל־	אֲשֶׁר־	חִלְקִיָּהוּ	בֶן־	אֶלְיָקִים	וַיָּבֵא
そして-シェブナ	宮殿	を-管理する	彼は	ヒルキヤの	子-すなわち	エルヤキムは	そして-来た
H7644				H2518		H0471	H0935

בְּגָדִים	קָרְעֵי	חִזְקִיָּהוּ	אֶל־	הַמְזַכֵּיר	אֶסָף	בֶּן־	וַיִּזְאַח	הַסּוֹפֵר
服の	衣を-裂いて	ヒゼキヤ	の-もとに	記録官が	アサフの	子-すなわち	そして-ヨアフ	書記官と
	H7167	H2396	H0413	H2142	H0623		H3098	

ס	שָׁקָה:	רַב־	דְּבָרֵי	אֶת־	לּוֹ	וַיַּגִּידוּ
—	シャケの	ラブ・	言葉を	を	彼に	そして-告げた
	H7262	H7262	H1697	H0853		H5046

その時ヒルキヤの子である宮内卿エリアキム、書記官セブナおよびアサフの子である史官ヨアは衣を裂き、ヒゼキヤのもとに来て、ラブシャケの言葉を彼に告げた。